

加圧浮上装置

## ミニハイフローター MH-Q 型



### 超コンパクトな加圧浮上装置

#### 特長

- ・流体解析技術で省スペース化を実現

流体解析技術により加圧浮上処理の効率が大幅にアップしました。  
装置がコンパクトになり、省スペース化を実現しました。  
設置面積は当社従来品の半分以下です。

- ・安定した運転が可能

反応効率のよい多段反応槽に pH 制御機能を標準装備しているため凝集処理が安定します。このため原水水質が多少変動しても処理水への影響はほとんどありません。また渦流ポンプの採用により、空気が過飽和に溶け込んだ『加圧水』を安定して供給できるので、運転管理が容易になります。

- ・規格ユニット型で短納期、高品質

装置を標準化していますので短納期でかつ高品質を実現しています。  
また共通ベースに必要な機器を全て組み込んでいるため現地据付工事も短時間で完了します。

#### 用途

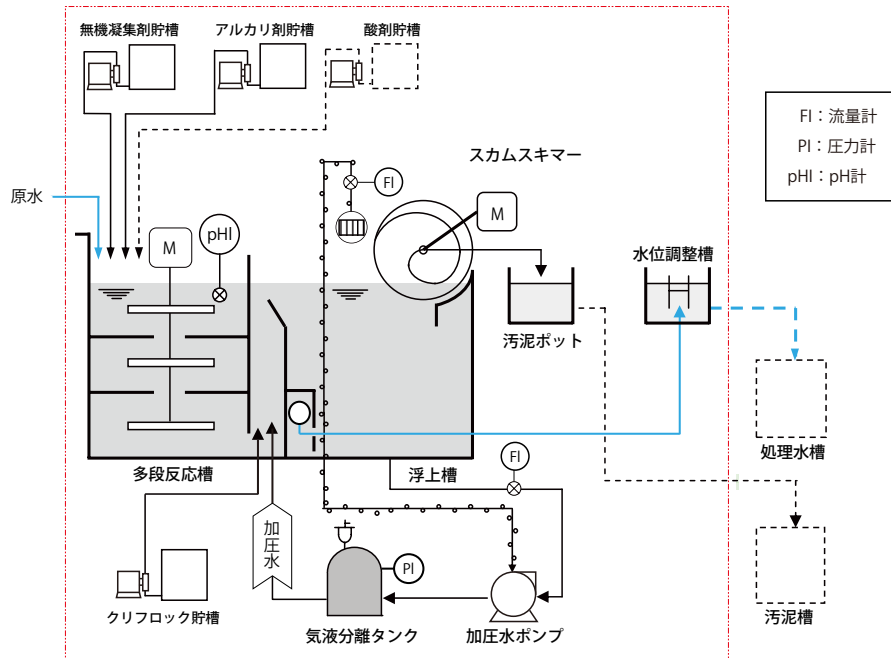
工業用水の一次処理／懸濁物質の除去／油分の除去／塗料製造排水／生物処理の後処理



※ QR コードから KCR センターのホームページに掲載している製品情報ページをご覧ください。

## フロー図

加圧浮上装置 ミニハイフローター MH-Q型(フロー図)



## 仕様表

型式	MH-05Q	MH-10Q	MH-20Q
標準処理水量 [m <sup>3</sup> /h]	5	10	20
原水 SS[mg/L]	< 500 (凝集剤添加後)		
処理水 SS[mg/L]	SS 除去率 > 90%、原水 < 200 mg/L では < 20 mg/L		
設置寸法 [mm]	幅	2,760	3,900
	奥行き	1,490	1,670
	高さ	2,350	2,350
製品重量 [kg]	1,000(1,100)	1,400(1,550)	2,000(2,200)
運転重量 [kg]	2,250(2,600)	3,800(4,500)	6,800(8,500)

寸法、重量の ( ) 値は、オプションの薬注設備を含めた場合のものです。

原水条件により、性能は異なります。

本カタログで使用している商標(製品名・サービスおよびロゴ)は、当社が使用を認めた権利者に帰属しますので、無断で使用することはできません。

改良のため予告無く仕様を変更させていただくことがあります。



警告 据付、取付、取外し、保守等については取扱説明書の注意事項を必ず守ってください。

2017年6月23日現在



栗田工業株式会社

KURITA

〒164-0001

東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパーク イースト

<http://www.kurita.co.jp>

水処理のご相談は「KCRセンター」まで



0120-40-7474

<http://kcr.kurita.co.jp/>